

### 3-1 広域産業振興（広域産業）

#### 1 取組の基本方針（ねらい・視点）

関西の持つ産業集積・インフラ、人材等のポテンシャルを活かすとともに、「ラグビーワールドカップ2019」から続くゴールデン・スポーツイヤーズや「2025年大阪・関西万博」の開催決定を契機に、関西全体の活性化と国際競争力をさらに強化していくため、関西が目指すべき将来像と目標、並びにその実現に向け当面取り組むべき戦略を示した広域産業振興分野の広域計画である、新たな「関西広域産業ビジョン」に基づき、構成府県市はもとより、国や経済界等を始めとした関係機関との適切な役割分担と連携を図りながら、関西が一体となって、関西経済の活性化に取り組んでいく。

		H31予算案	H30当初予算
(1) 「関西広域産業ビジョン」の着実な推進	① 広域産業振興の取組に係る広報及び評価・検証 (廃止) 「関西広域産業ビジョン2011」の改訂	2,333千円	1,827千円 576千円
(2) 関西のポテンシャル発信・強化 (戦略1~3)	② 「メディカル ジャパン」等を活用した関西のポテンシャルの発信・強化	22,565千円	22,288千円
(3) 関西の優位性を活かしたイノベーション創出環境・機能の強化 (戦略1)	③ イノベーション創出環境・機能の強化	4,252千円	4,167千円
(4) 高付加価値化による中堅・中小企業等の成長支援 (戦略2)	④ 中堅・中小企業等の成長支援	2,984千円	3,732千円
(5) 個性豊かな地域魅力を活かした地域経済の活性化 (戦略3)	⑤ 地域魅力の発信・プロモーション	8,773千円	7,906千円
(6) 関西を支える人材の確保・育成	⑥ 関西を支える人材の確保・育成の推進	276千円	276千円
(7) 管理費		410千円	410千円
合計		41,593千円	41,182千円
		増減額 411千円	
		〔うち消費税率変更に伴う増加額 411千円〕	

## 2 事業概要

### (1) 「関西広域産業ビジョン」の着実な推進

#### ① 広域産業振興の取組に係る広報及び評価・検証 ③12,333千円 (③02,403千円)

「関西広域産業ビジョン」(以下、「ビジョン」という。)に基づく具体的な取組を進めるにあたっては、経済団体や大学など関係機関の協力、連携並びに市町村の理解を得ることが不可欠である。そのため、広域産業振興の取組について、広報活動を積極的に展開する。また、平成24年5月に設置した「『関西広域産業ビジョン』推進会議」において、PDC Aサイクルによる進捗管理を行い、ビジョンに基づく取組の評価・検証を行う。

#### (1) 広報活動の実施 ③12,141千円

域内外に向け、効果的に情報発信するため、PRツールを制作するとともに産業クラスターや産業振興関連ファンズ等の最新情報の提供を行う。

#### (2) 「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営 ③1192千円

ビジョンに掲げた戦略に基づく取組の評価・検証に対する助言を受けるとともに、ビジョンの推進に係る意見交換を行うため、「関西広域産業ビジョン」推進会議を運営する。

(ア) 開催回数：2回程度

(イ) メンバー：学識経験者、経済団体、国

(ウ) 開催時期：9月頃、3月頃

(エ) 開催場所：大阪市内(予定)

#### (3) 【新】「関西広域産業ビジョン」推進会議 人材専門部会(仮称)の運営 <後掲>

人材の確保・育成策について検討を行い、具体的な施策につなげるための部会(人材専門部会(仮称))を新たに設置・運営する。

(ア) 開催回数：2～3回程度

(イ) メンバー：有識者、経済界、大学関係者、国

### (2) 関西のポテンシャル発信・強化(戦略1～3)

#### ② 「メディカル ジャパン」等を活用した関西のポテンシャルの発信・強化

③122,565千円 (③022,288千円)

「2025年大阪・関西万博」は「いのち輝く未来社会のデザイン」がテーマであり、医療機器をはじめとしたライフサイエンス分野は、今後さらに注目が集まることが想定される。この機会を活用して、関西のポテンシャルを発信し、内外における関西の認知度・存在感の向上を図ることにより、域内への投資、企業立地の促進につなげ、域内関連産業の振興を図る。

#### ○ 「メディカル ジャパン」等を活用した関西のポテンシャルの発信・強化

「メディカル ジャパン」等にブース出展などを行い、関西の産業ポテンシャルや先進的・革新的な研究等の紹介、医療機器分野への参入に向けた個別相談、大学等の研究成果と企業とのマッチングを目的としたセミナーなど、ビジョンに掲げる戦略に基づく取組を実施する。

《メディカル ジャパン2020大阪(予定)》

(ア) 開催時期：2月26日～28日

(イ) 開催場所：インテックス大阪

(ウ) 出展内容：関西の産業ポテンシャルや先進的・革新的な研究等の紹介

医療機器分野への参入に向けた個別相談

大学等の研究成果と企業とのマッチングを目的としたセミナー 等

### (3) 関西の優位性を活かしたイノベーション創出環境・機能の強化（戦略1）

#### ③ イノベーション創出環境・機能の強化

③14,252千円（③04,167千円）

関西には、ライフサイエンス分野における世界トップレベルの大学・研究機関や高い技術を有するものづくり企業が集積している。「2025年大阪・関西万博」の開催決定を契機に、世界から最先端の技術が結集することで、この分野において新たなイノベーションの創造が期待される。また、ものづくり企業をはじめとする関西の企業にとっても、自らが持つ技術を活かす機会となる。こうした強みを活かし、革新的な医療機器の創出などライフ・イノベーション分野の振興を図るため、当該分野への参入を支援する。

また、関西には、バッテリーや太陽電池、燃料電池メーカーの生産拠点や研究開発拠点の集積に加えて、企業の生産活動を後押しする大学や研究所などの研究機関も数多く集積している。グリーン分野はSDGs（持続可能な開発目標）の観点からも重要性を増していることから、企業や大学とも連携して広域でのマッチングに取り組み、関西のグリーン分野における高いポテンシャルの維持・強化を図る。

#### (1) 医療機器分野への参入に向けた医療機器相談の実施

③1 2,205千円

ものづくり企業の医療機器分野への参入を支援するため、医薬品医療機器等法などの取り扱いに加え、知財や基盤技術、生産・管理、販売戦略など、事業化に向けた様々なステージにおける相談事業を実施する。

(ア) 実施内容：相談業務、事業の周知活動 等

(イ) 実施場所：ターミナルなど交通至便な場所

#### (2) 「グリーン・イノベーション研究成果企業化促進フォーラム」の実施

③1 2,047千円

関西が高いポテンシャルを有するグリーン分野において、域内を中心とした大学、試験研究機関等の研究成果を広域連合域内の企業に広く発信し、シーズの企業化を促進する。

(ア) 実施場所：大阪市内（予定）

(イ) 実施内容：研究成果発表会、ポスターセッション 等

### (4) 高付加価値化による中堅・中小企業等の成長支援（戦略2）

#### ④ 中堅・中小企業等の成長支援

③12,984千円（③03,732千円）

関西産業の活力源であり、様々な業種やステージにある中堅・中小企業等に対し、技術力強化の観点から、公設試の連携の深化による総合的なサポート体制の構築や広域的な技術支援、知的資産経営の導入支援等による経営基盤の強化などを行う。

#### ○【拡】公設試の連携・情報の共同発信

広域連合域内の公設試の共同ポータルサイト「関西ラボねっと」について、各公設試の保有機器や技術シーズ等の一元的な情報発信を行うとともに、広域連合域内企業の利便性向上のため、一層のコンテンツの充実を図る。

各公設試における機器利用等に関する割増料金の解消を継続するとともに、各公設試の相談企業に対して、必要に応じて、他の公設試の設備や技術等の紹介を行う。

企業とのネットワーク形成、企業と各公設試の技術シーズとのマッチングを促進するとともに、公設試間の人材交流及び研究員の知識・技術の向上を図るため、共同で研究会を開催する。

#### ア 関西ラボねっと

- ・ 参画機関：滋賀県工業技術総合センター、滋賀県東北部工業技術センター、京都府織物・機械金属振興センター、京都府中小企業技術センター、地方独立行政法人 大阪産業技術研究所、

兵庫県立工業技術センター、和歌山県工業技術センター、  
地方独立行政法人 鳥取県産業技術センター、  
徳島県立工業技術センター、  
地方独立行政法人 京都市産業技術研究所

#### イ 共同研究会

外部機関から講師を招へいし、企業とのネットワーク形成、企業と各公設試の技術シーズとのマッチングを促進する「外部向け研究会」や、公設試間の人材交流及び研究員の知識・技術の向上を図る「内部向け研究会」を開催する。

### (5) 個性豊かな地域魅力を活かした地域経済の活性化（戦略3）

#### ⑤ 地域魅力の発信・プロモーション

③18,773千円（③07,906千円）

ゴールデン・スポーツイヤーズや「2025年大阪・関西万博」は、国内外から大きな注目を集めるビッグイベントであり、関西の知名度向上が期待される。この機会をとらまえて、国内外から資金や人材を呼び込み、関西の持続的な経済発展につなげるため、デザインや実用性に優れた関西の工業製品（「CRAFT14」）などの産業資源をはじめとする関西の持つ魅力やポテンシャルを国内外に広く発信する。

#### (1) 【新】（仮称）ものづくりをはじめとする地域魅力の発信

③1 6,007千円

デザインや実用性に優れた関西の工業製品（「CRAFT14」）などの産業資源をはじめとする関西の持つ魅力やポテンシャルを国内外に広く発信し、豊富な資源を活かした産業化を推進する。

#### (2) 海外産業プロモーションの実施

③12,766千円

域内のものづくり中小企業の海外における販路開拓を支援するため、アジア地域等においてデザインや実用性に優れた関西の工業製品（消費材）の海外プロモーションを実施する。

### (6) 関西を支える人材の確保・育成

#### ⑥ 関西を支える人材の確保・育成の推進

③1276千円（③0276千円）

関西では今後、生産年齢人口の大幅な減少が見込まれており、関西経済の持続的成長のためには、人材不足の状況に対応した人材の確保が喫緊の課題となっている。こうしたことから、「関西広域産業ビジョン」推進会議の下に、人材専門部会を新たに設置し、関西広域連合として取り組むべき人材の確保・育成に関する方策の検討を行う。

#### ○【新】「関西広域産業ビジョン」推進会議 人材専門部会（仮称）の運営

人材の確保・育成策について検討を行い、具体的な施策につなげるための部会（人材専門部会（仮称））を新たに設置・運営する。

(ア) 開催回数：2～3回程度

(イ) メンバー：有識者、経済界、大学関係者、国